



♡ みんなの中海！ ♡



意東小学校 5年生

中海は、日本で何番目に大きい？

中海は島根県東部と島根県西部にまたがる日本で5番目に大きい湖です。

また、地図を使って中海に繋がっている川を調べてみると、大きいもの小さいものを合わせると、十五本以上ありました。



中海の名前

7000年前（縄文時代）の中海は、じょうもんじだい 古中海湾こなかうみわんと呼ばれています。

2400年前（弥生時代）の中海は古中海、やよいじだい こなかうみ

1200年前（平安時代）の中海は、へいあんじだい

飢宇の入海と呼ばれています。おう いりうみ

中海と呼ばれるようになったのは、なかうみ

3000年前の江戸時代です。えどじだい



穴道湖と中海の違い

穴道湖は上流部にあり、中海は下流部にあります。

じょうりゅうぶ

上流部に位置する穴道湖は、約8000

へくたーるにほんだいなない めんせき

ヘクタールで日本第七位の面積であり、水深は、平均

のうど

四、五メートル、塩分濃度は、海水の約十分の一となつ

ています

かりゅうぶ

一方下流部に位置する中海は約9200ヘクタール

にほんだいごい

で日本第五位の面積であり、水深は、平均五、四、塩

分濃度は、海水の約三分の一となっています。



意東小学校から見える大山、中海

地中海で取れる赤貝について

地中海に生息する赤貝は、フネガイ目フネガイ科に属するサルボウ貝です。一般的に赤貝と呼ばれている貝とは、種類は違います。ですが、形がとても似ています。

○地方名（別名）

アカゲ・アカギヤ・アツカイ・ケミガワ
シンシギヤ・シマガイ・スミガイ・チガイ
ミクロガイ・ロツキ・モガイ など

○名前の由来は？

赤貝は、血液や肉の色が赤だったため、赤貝という名前になりました

○サルボウ貝との大きさの違い

赤貝は、最大で十センチで、サルボウ貝は、最大で五センチです。

○なぜ減ったか？

水質が悪くなったり、夏の気温が高すぎて水底の酸素が不足したことによる環境悪化で、絶滅寸前に追い込まれたからです。



【ヒラメ】

ヒラメは、十月～十一月にかけて旬になる白身魚です。

鯛と肩を並べる程の高級魚ですが、口が大きく鋭く立派な歯を持つので危険な魚です。

ヒラメは最大1メートルにもなる大物です。砂泥底を好み、水深20メートル～200メートルによく生息しています。

可哀想なことに
寿命は数年程です。



【沢ガニとは？】

沢ガニは、水がきれいな河川の上流から中流域に多く生息しています。意東川の上流にも生息していました。

寿命は10年です。沢がにが食べるものは昆虫で、ミミズなどカタツムリも食べます。沢ガニの天敵はヒキガエル、アカシヨウビン、カワセミサギ類、イノシシ、イタチなどです。

沢ガニは、実は調理して食べることができません。



中海にいる50センチ以上の魚

中海は、松江市、安来市、境港市、米子市にまたがる湖です。

日本海に開いた陸地に入り口があり、

こがん
湖岸のやや沖合に細長く岸と平行に延び

されき たいせき
た砂礫の堆積によって塞がれた湖です。

さかいすいどう
東側は、境水道で日本海とつながって

おり、西側は、大橋川を通じて宍道湖とつながっています。

次に中海に住んでいる魚は・・・

ボラ、ウナギ、スズキ、アカエイ、マゴチ、クロソイ、ヒラメ、イジカレイ、ツバクロエイ、ダツ、サケ、メナダ、ヒラスズキ、クロダイ、トラフグです。



中海の食べられる魚

中海の食べられる魚と調理方法を調べました。

ウグイ .. 刺身、塩焼き、フライ、甘露煮

ヒイラギ .. 吸い物、煮付け

ウナギ .. 蒲焼、白焼き、肝吸い

コノシロ .. 刺身、焼き物、酢ジメ、松前漬け

スズキ .. 塩焼き、煮物、洗い、奉書焼き

ゴンズイ .. 食用（天ぷらなど）

アオタナゴ .. 煮付け、塩焼き

マゴチ .. 刺身、焼き物、煮物、天ぷら、ちり鍋

アカエイ .. ぬた、煮付け、焼き物、味噌汁、

クロソイ .. 刺身、炙り、湯引き、唐揚げの甘酢餡かけ、

昆布締め、みそ漬け、カルパッチョ、あら

汁、鍋、アクアパッツアなど

マハゼ .. 唐揚げ

揚げ物 .. 天ぷら 昆布巻

ヒラメ .. 刺身 グラタン お寿司

イシガレイ .. 刺身 焼き物



地中海で取れる貝と食べ方

地中海ではこのような貝が取れます。

また、色々な食べ方があります。

貝の名前	貝の食べ方
ヤマトシジミ	みそ汁、すまし汁
アサリ	酒蒸し焼き、バター焼き、パスタ
マガキ	生食、カキ飯、フライ、焼き物
サルボウガイ	煮付け、佃煮、缶詰
アカニシ	串焼き、壺焼き

地中海で取れる魚や貝は、いろいろな

方法で食べられています。調べてみて、

たくさんのお食べ方があるとおどろき

ました。地中海の魚にはこんな食べ方が

あるので、みなさんも調べてみてはい

かがでしょうか。



オゴノリについて

地中海の浜辺に打ち上げられていたのは、オゴノリといえます。

オゴノリとは、ひものような枝が多数分かれている海藻で、外海に面した浅瀬の岩から内湾の砂泥など、さまざまな環境で育ちます。

オゴノリは、さしみのつまや寒天の材料として使われていて、以前は地中海でも大量にとられていました。



オゴノリがたくさん浜に打ち上げられた理由

中海では昔、オゴノリ漁が盛さかんでした。

オゴノリなどの海そうを刈り取り、肥料ひりょうとして畑のうさんぶつにまいて、農産物を育てたり、良質りょうしつ

な寒天の材料として産業さんぎょうも盛んにおこなわれていました。

しかし、国内で、オゴノリの食中毒が原因で人が亡なくなつたことなどもあり、オゴノリがとられなくなり、オゴノリが増えすぎてしまいました。

中海への被害

オゴノリが水中でヘドロ化し、枯死すると水質が悪化しました。

宍道湖・中海などの流域の水質は、人が生活していくために必要なものを生産し、消費する発展に伴う水中の栄養塩類(植物プランクトンや海藻が増殖するために必要な物質でケイ素、りん、窒素等の塩類の総称)が豊富になることより悪化しました。



オゴノリの被害への対策

オゴノリによる被害への対策は、主に浜に打ち上げられたオゴノリの清掃です。

また、中海の水質を維持いじするため、刈りか取ったオゴノリを作物を生産する予定がない農地にまき、それを肥料ひりょうの代わりにして野菜などを育てる「オゴノリング」という活動もあるそうです。

白鳥海岸で拾ったごみの種類

白鳥海岸を見てみるとあまりごみが落ちていませんでした。でもよく探すと、たくさんのごみが落ちていました。

白鳥海岸にはアイスの棒、竹、松ぼっくりなどの木材やストロー、ペットボトル、おもちゃなどのプラスチック、その他のライター、タバコ、などがありました。砂の中をよく探してみると1〜2センチメートルのすごく小さな破れたビニール袋みたいなものも見つかりました。

中海ごみの量

島根県・鳥取県では毎年中海・宍道湖一斉清掃というものがありません。令和五年の中海・宍道湖一斉清掃の結果からみると、松江市は3,687人参加して、市内会場分で7・6トン回収したそうです。

私たちも中海の湖岸のごみ拾いをしました。四十分ほどごみ拾いをして、ごみ袋四袋分のごみがあつまりました。

中海は、思ったよりもごみが多いと思いました。



ごみがたくさんあると起きる

問題

ごみがたくさん海にあることでいろいろな問題が起きています。

ごみを食べ、魚が死んでしまいこのままだと2050年には、魚よりごみの方が多くなります。

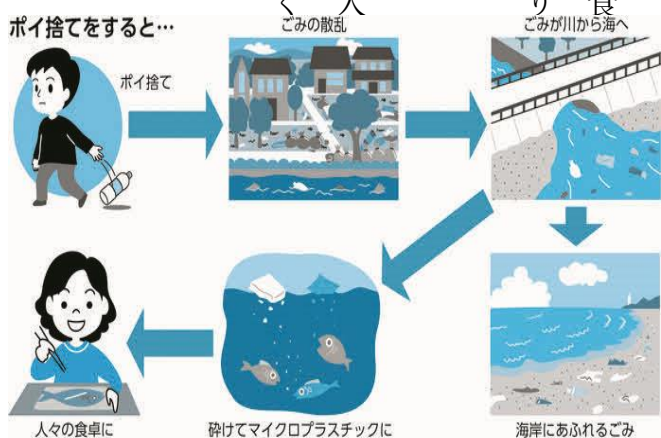
そして、海に住む魚の中でもウミガメ、クジラがごみを食べて死んでいます。

人間がごみをポイ捨ててすると町にごみが散乱し、川から海へ流れてしまいます。

そして、プラスチックは、細かく分裂します。このことをマイクロプラスチックと言います。

それを魚が食べてしまい人々の食卓の中に入ってしまうケースもあります。

そして、プラスチックの中には、体内に悪影響を及ぼす有害物質が入っているごみあり、ごみは、すごく危険なのです。



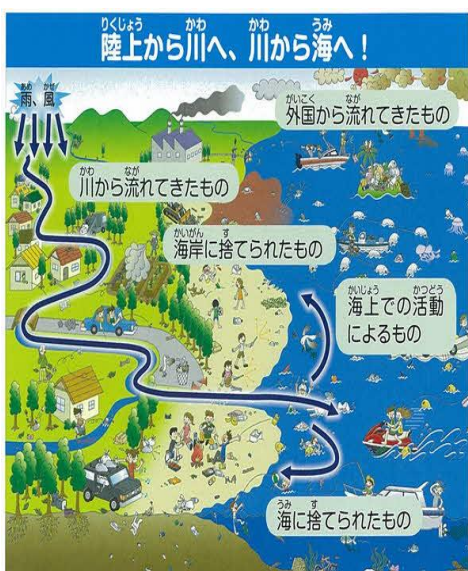
どこからごみが流れてくるか

日本のごみの7〜8割が、陸で出しているごみです。

日本で1番ごみがある海は、日本海です。

町で、捨てられた空き缶や、ペットボトルなどが、川や水路を通過して、日本の海に流れつきます。

中海も、ペットボトルや、プラスチックなど、陸で出したごみが、海岸に流れ着いています。



どこからごみが

流れてきたのか

中海のごみは、7から8割は街・

陸のごみです。街で捨てられたご

みが水路や川に流れ出し、やがて

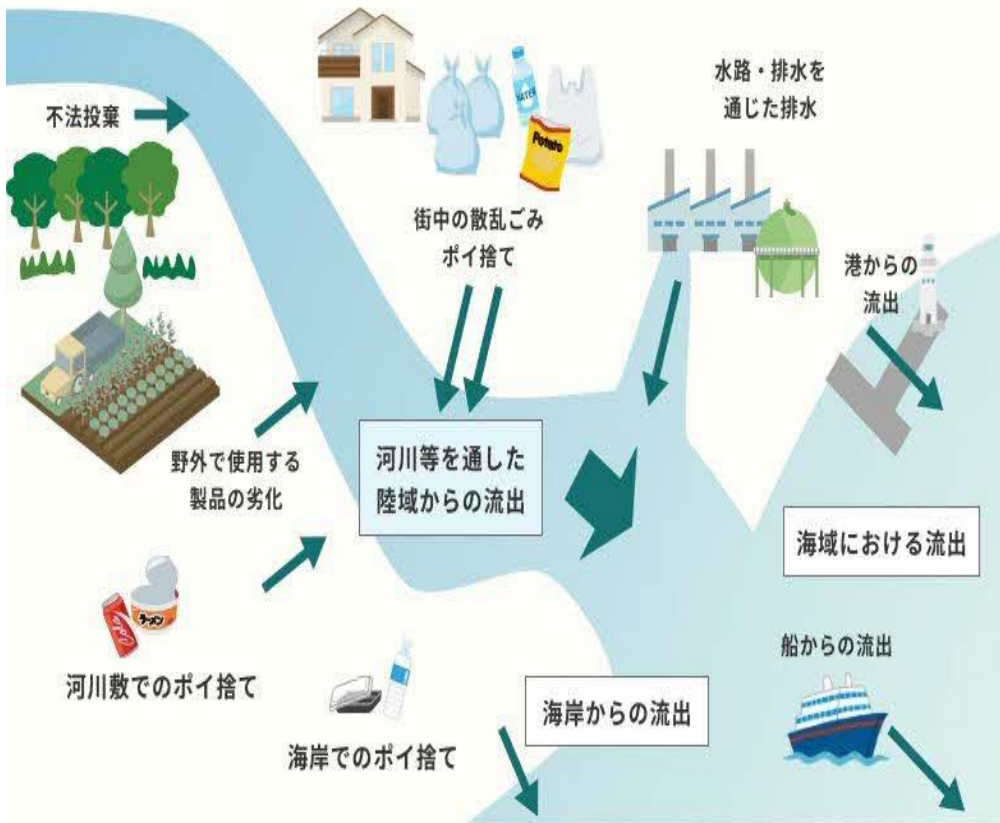
海へたどり着きます。

大半は、私達が出したごみです。

私は、街の人にポイ捨てをしない

ことを伝えて、中海のごみを減ら

したいです。



中海に流れ込む川の水質

川の名前	意東川		
調査地点名	ゆめ公園（親水公園）（10/18に関しては、意宇川流域）		

	1回目	2回目	3回目			4回目
調査日時	5/9	7/6	10/18			11/24
天候（当日）	晴れ	晴れ	晴れ			悪天候のため、中止
天候（前日）	雨	くもり時々雨	晴れ			
気温（℃）	18	33	17	19	22	
水温（℃）	14	25	16	17	27	
COD (mg/l)	4	6	4	4	6	
透視度 (cm)	45	56	100以上	100以上	27	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・水温が冷たかった。 ・昨日、雨が降ったけど水がきれいに見えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水の見た目はきれいだけど、CODで検査すると意外と数値が高かった。 ・透視度は、前回よりよく見えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・石が大きい。 ・水が冷たい。 ・木や草が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・流れがおだやか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・にじり具合が上流や中流より大きい。 	

【調べて分かったこと】

- ・意東川の透視度は、40～50の間だった。透明だと思っていたけど、思ったより良くなかった。
- ・意東川の上流は、まわりに木や草が多かった。水も冷たかった。
- ・上流や中流の透視度は、100以上で、とてもきれいだった。
- ・下流に行ったら、透視度が27まで下がってしまった。
- ・3回目の上流に行った時の川の水温が16℃で気温と1℃しか変わらなかった。



なんで中海が汚くなっているの？

汚れた水が川から中海に流れこ

んでしまうことが原因です。

その発生源には、台所や、お風呂、

にちじょうせいかつ

トイレなど日常生活から出され

せいかつはいすい

る生活排水があります。

また、工場での産業排水や田畑

などからの排水などがあります。

実際に拾った

ごみの種類ランキング

3位 アルミ缶

2位 ダンボール

1位 小さなプラスチック

のかけら

ごみ拾いをしてみて、プラスチックが、かなり多いことが分かりました。



砂浜をぱっと見たら、ペットボトルや袋などが目についたけど、よく見たら、プラスチックや発泡スチロールのかけらがたくさんありました。流木や竹などもあり、上流から流れてきたものや海から流されてきたものがあるのだと思いました。

地中海でとれたごみの種類

地中海に実際にごみ拾いに行った結果、ペットボトルや袋などの大きなごみが目につきました。実際にごみ拾いをしてみると、キャップ・紐ひも・小さなプラスチックなどがありました。

他にもプロペラ・じょうごなどの珍しいものの他にライターやスプレー缶などのあぶない物もありました。

僕も街の人にもポイ捨てをやめるよう

呼び掛けて、川・海を綺麗にして魚たちが住みやすくしたいと思いました。



中海について調べてみて

・とてもきれいなところだと思っていただけ、意外とごみが落ちていてびっくりしました。プラスチックが一番多いのがびっくりしました。そして、やっぱりポイ捨てはだめだと思いました。

・川の上流はすごくきれいで、下流の方がよごれているってことは、初めて知りました。中海は、あまりゴミがないように見えたけど、たくさんのごみがありました。中には、砂の中にふくろのかけらみたいなものもありました。自分の予想とちがっていました。

・中海のごみの7〜8割は、陸のごみだからびっくりしました。実際に中海のごみ拾いをしてみたら、とても多かったです。だからみんな知らせてごみを減

らしたいと思っています。みんな協力して、中海をきれいにできたらいいなと思っています。

・中海に想像のつかないごみがあったので、びっくりしました。中海のごみがなくなるように、ぼくなりにも自分も街の人にもポイ捨てをやめるように呼びかけて環境をこわさないようにしたいです。

・中海は、上流から続いていることを知りました。中海のごみ拾いをしたときに、けっこうごみがあったのでびっくりしました。だから、ぼい捨てをなくすために、家族やご近所さんにも中海の話聞かせてあげようと思いました。

出典

- ・『宍道湖と中海の魚たち』 山陰中央新報社
- ・島根県 HP
- ・松江市 HP
- ・岐阜市 HP
- ・BSS 山陰放送 HP
- ・地理院地図
- ・公益財団法人 環日本海環境協力センター HP
- ・油が淵電子図書館 HP
- ・日本財団 HP